

サニタリエースON・OD取扱説明書

このたびはサニタリエースON・ODをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。
正しくお使いいただくため、ご使用前にかならずよくお読みください。なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

- 警告** 誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。
- 注意** 誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

■お守りいただきたい内容の種類を、下の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）

- !** 必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。
- 🚫** してはいけない「禁止」内容を説明しています。

警告

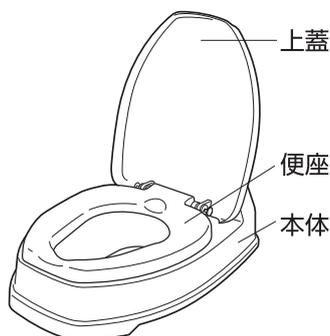
🚫	製品は絶対に分解、改造しないこと 強度が落ち、破損やけがの原因になります。	!	【据置きの場合】 特に下肢の弱い方（膝関節症やリウマチ等）や片マヒの方は、本体が動かず安心して使えるよう、床面に固定すること 転倒やけがの原因になります。
!	使用前には各部を点検し、確実に設置できているか、ぐらつきがないか確認したうえで使用すること	🚫	本体、便座がヒビ割れした場合は使用しないこと 破損し、けがの原因になります。

注意

!	便座の縁に腰をかけると便座が浮くことがあるので注意すること	🚫	上蓋につかまって立ち座りしないこと 上蓋が破損したり、本体が動き、転倒やけがの原因になります。
!	使用者の身体状況によっては、介助者が付き添ったり、お買い上げの販売店かケアマネジャーなど専門家に相談すること		直射日光に当てたり、ストーブなど火気を近づけないこと プラスチックが劣化したり、火災や変形の原因になります。
🚫	体重が100kgを超える方は使用しないこと 製品が破損し、けがの原因になります。	🚫	踏み台として使用したり、子供・幼児を遊ばせるなど、他の用途では使用しないこと
	落としたり、強い衝撃を与えないこと 破損し、けがの原因になります。		【ODの場合】 上蓋・便座を開閉時に手で無理やりおさえたり、押し上げたり、乱暴に扱わないこと ダンパーが破損したり、正しく作動しなくなります。
	上蓋の上には座らないこと 破損し、転倒やけがの原因になります。		
	上蓋にもたれたりよりかからないこと 破損したり転倒し、けがの原因になります。		

各部のなまえ

両用式



据置き式



各部のなまえ

仕様

品名	サニタリエース ^{ON} _{OD} 両用式		サニタリエース ^{ON} _{OD} 据置式	
材質	本体・上蓋・便座	ポリプロピレン	本体・じょうご・上蓋・便座	ポリプロピレン
	脚ゴム	スチレン系エラストマー	脚ゴム	スチレン系エラストマー
寸法	幅40×奥行60×高さ20cm (便座までの高さ13cm)		幅37×奥行58×高さ40cm (便座までの高さ39cm)	
重量	約2g		約4g	

- ODには、便座・蓋が静かに閉まるダンパー機構が付いています。
- 抗菌加工便座を使用しています。

付属品 ●O型便座カバー (ODのみ)

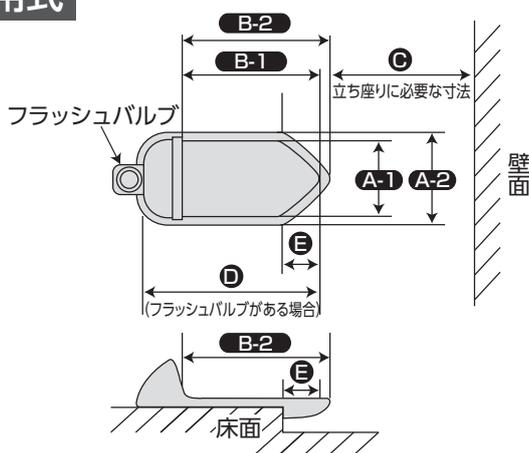
取りつけかた



使用する際、動作は身体の安定を確認しながら、ゆっくり行うこと

装着許容寸法

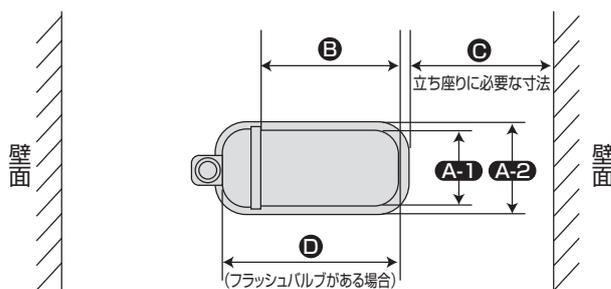
両用式



A-1	A-2	B-1	B-2	C	D	E
17cm以上	31cm以下	41cm以上	50cm以下	30cm以上	51cm以上	2.5cm以上

※キンカクシ高さ20cm以下。

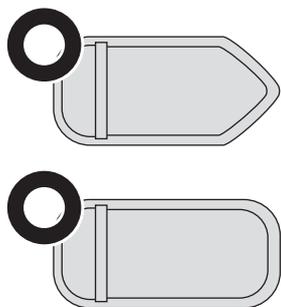
据置式



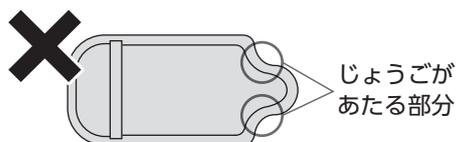
A-1	A-2	B	C	D
18.5cm以上	30cm以下	21.5cm以上	30cm以上	40cm以上

※キンカクシ高さ17cm以下。

取り付け可能な便器の形状



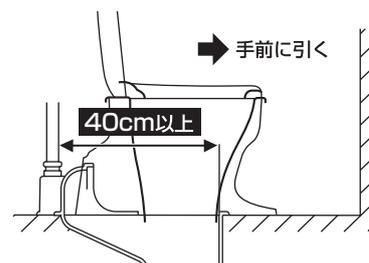
※装着許容寸法内でも下図のような形状の便器は、じょうごがあたるので、取り付けできません。



※両用式の場合

洗浄管またはフラッシュバルブまでの距離

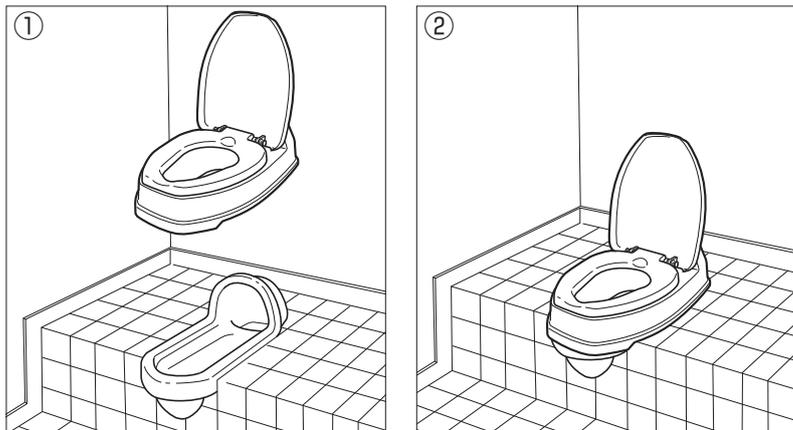
本体を手前に引いた状態で寸法を確認してください。



取り付けかた

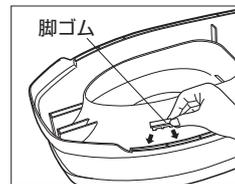
両用式

●和式便器にかぶせて置きます。



※本体は、できるだけ奥に押し込んだ状態でお使いください。

※本体を安定させるため、本体裏側についている脚ゴムを床に当たる位置に差し替えてください。(4か所)

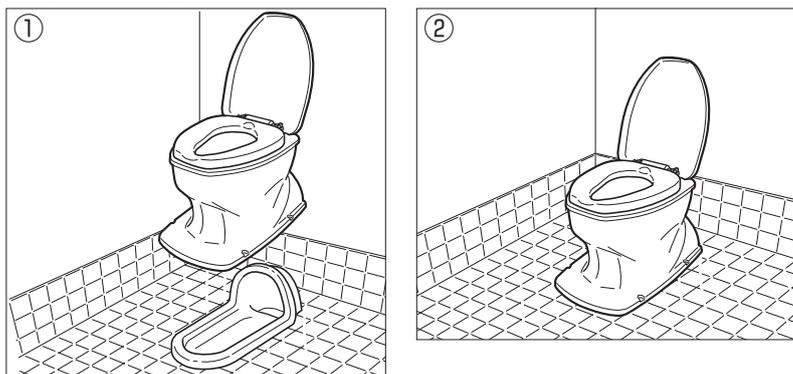


※脚ゴムが4か所ともついているか確認してください。

外れたまま設置すると、使用中に傾き、転倒やけがの原因になります。

据置式

●和式便器にかぶせて置きます。



※脚ゴムが4か所ともついているか確認してください。

外れたまま設置すると、使用中に傾き、転倒やけがの原因になります。

●本体が動かないように、床面にネジで固定できます。



特に下肢の弱い方(膝関節症やリウマチ等)や片マヒの方は、本体が動かず安心して使えるよう、床面に固定すること

1 固定に使うネジ4本を準備します。

床が木の場合

→ M6(首下長さ50mmまで)の木ネジを準備してください。

床がコンクリートあるいは
タイル貼りの場合

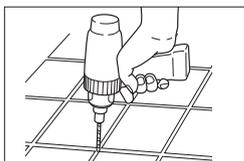
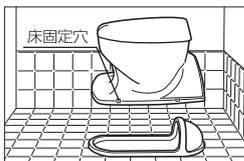
→ M6(首下長さ50mmまで)のコンクリート用ネジ(アンカーボルトや
プラグなど)を準備してください。

2 本体を仮置きし、固定穴の位置を決めます。

①本体下部の開口部にある方を、和式便器のふくらみ(キンカクシ)にかぶせ、安定する位置に仮置きします。

②床固定穴の中心部に合わせて床に印をつけます。(4か所)

※床がタイル貼りの場合、タイルが破損するおそれがあります。
必ずタイルとタイルの間の目地の部分に穴を開けるようにしてください。



3 下穴を開け、ネジで固定します。

・下穴の深さは50mmまでにしてください。
・下穴の大きさ、およびネジの固定方法は、準備したネジに合わせて行ってください。

※下穴が防水層に到達した場合は、コーキング材で防水してからネジ締めしてください。

※強く締めすぎると、本体を破損することがあります。

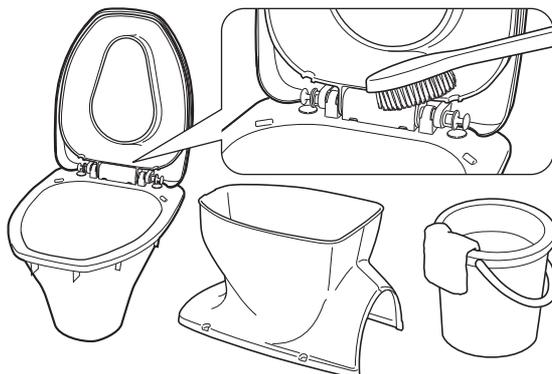


お手入れの方法

1 汚れはスポンジかやわらかい布に中性洗剤をふくませてからふきとってください。

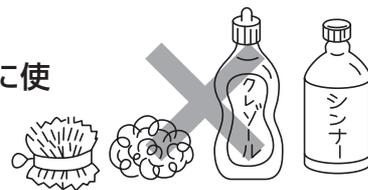


2 じょうご部分は本体から取り外せます。上蓋・便座の軸部分は毛足のやわらかいブラシで洗ってください。



!
注意

※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
 ※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
 プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。



■便座カバーについて（以下のことを参考にお選びください）

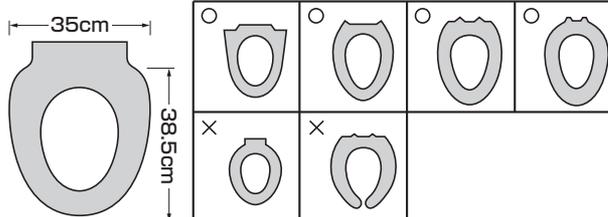
ご注意

[ODの場合]
 蓋カバーはダンパー機能に支障をきたす恐れがありますので使用しないでください。

〈便座〉

便座には下図（○印）の形状用の便座カバーが使用できます。

概要寸法



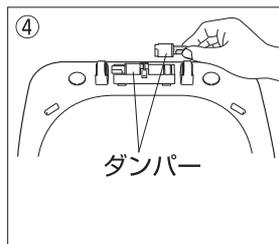
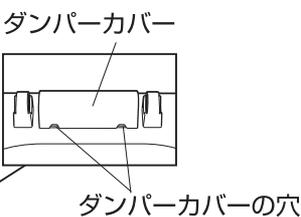
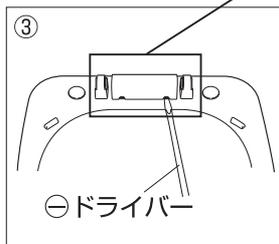
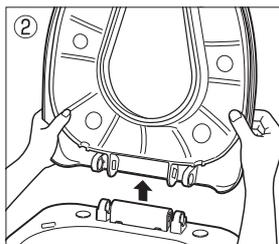
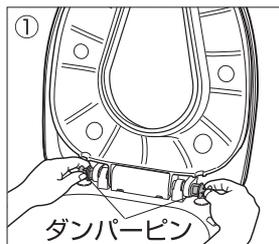
お手入れの方法

ダンパーの交換のしかた (ONの場合はダンパーは入っていません)

用意するもの「⊖ドライバー」

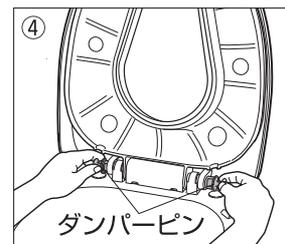
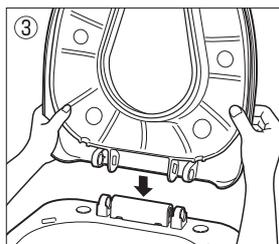
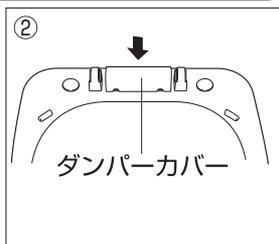
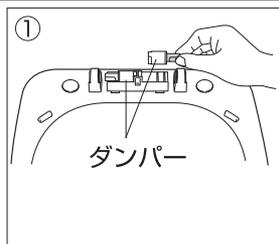
上蓋・便座・ダンパーなどを取り外す

- ①図のように上蓋と便座をあげ、ダンパーピンを引き抜く。(左右2か所)
- ②上蓋と便座を取り外す。
- ③ダンパーカバーの穴に⊖ドライバーを差し込んで、ダンパーカバーを外す。
- ④ダンパーを取り外す。(左右2か所)



※ダンパーピンが外れにくい場合は、上蓋・便座を前後に少し動かしながら引き抜いてください。

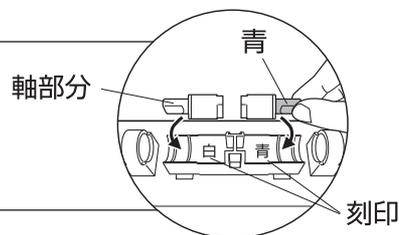
上蓋・便座・ダンパーなどを取り付ける



- ① **ダンパーの向きを確認**し、本体にセットしてください。

ダンパーの向きを確認

- ・ダンパーの色と本体の刻印を合わせてセットしてください。
- ・ダンパーの向きをイラストのように軸部分がタテになるようにセットしてください。



- ②ダンパーカバーを取り付ける。(ダンパーカバーに前後はありません)
- ③④上蓋と便座をあげた状態で取り付け、**ダンパーピンの向きを確認**し、差し込む。

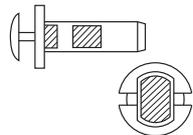
※上蓋・便座ともにあげた状態でダンパーピンを差ししてください。

※ダンパーピンがはまりにくい場合は、上蓋・便座を前後に少し動かしながら差し込んでください。

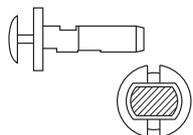
ダンパーピンの向きを確認

ダンパーピンの向きを確認

タテ向き



ヨコ向き



便座を上げた状態で取り付ける

ダンパーピン左：タテ
右：タテ



もしくは

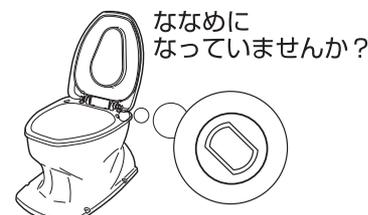
便座を下げた状態で取り付ける

ダンパーピン左：ヨコ
右：タテ



もし、ダンパーピンが差し込めない場合は…

側面からダンパー軸の穴をのぞいて **ダンパー軸** **便座の軸穴** **ダンパーピン** の向きをそろえてピンを差し込んでください。



ななめに なっていませんか？

保証とアフターサービス よくお読みください

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) クッションやすべり止めなど消耗品の損傷及び汚れ。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒
	ご芳名 TEL
★販売店	住所 〒
	店名 TEL

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見
・お問い合わせは

お客様相談室 フリーダイヤル ☎ 0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 10:00～16:00 (12:00～13:00はのぞく)

- ・お客様からいただいたお電話は、内容確認のため、録音させていただいております。
- ・個人情報は適切に管理し、修理やご相談への回答などの情報提供のみに利用いたします。

製造・発売元

 TOAGOSEI グループ

 アロン化成

アロン化成株式会社

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <https://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

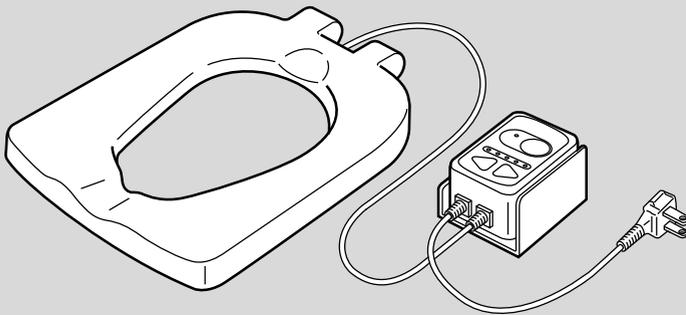
検索

ライフサポート事業部

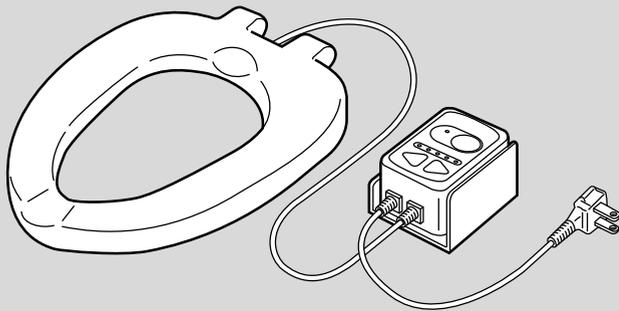
23.10 910631-2

暖房便座取扱説明書

●ポータブルトイレ用

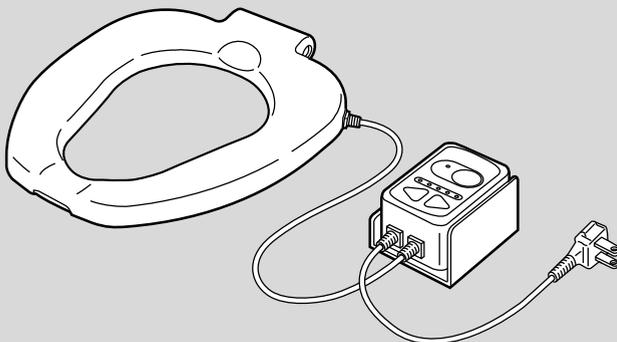


KX暖房便座



FX暖房便座

●サニタリエース用



このたびは暖房便座付ポータブルトイレ・サニタリエースをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。正しくお使いいただくため、ご使用前に、この暖房便座取扱説明書並びにポータブルトイレ・サニタリエースの取扱説明書を必ずお読みください。

なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

もくじ

安全上のご注意	1~2
各部のなまえ	3
使いかた	4
お手入れの方法	4
故障かな?と思ったら	7
保証とアフターサービス	7

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容を説明しています。



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

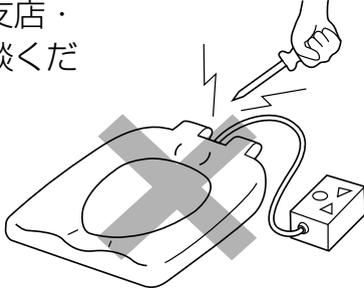
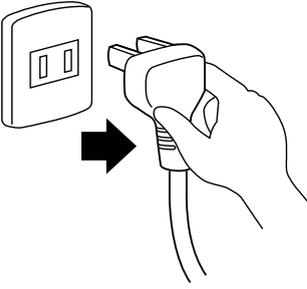
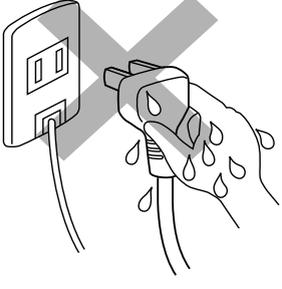
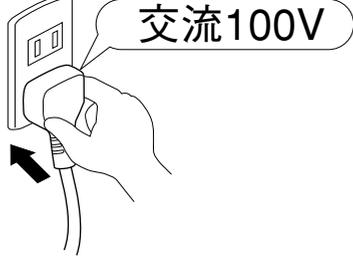
■お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示（図記号）で区分し、説明しています。（下記は絵表示の例です）



必ず実行していただく「強制」内容を説明しています。



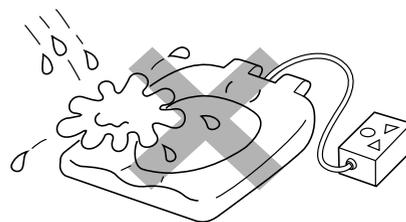
してはいけない「禁止」内容を説明しています。

 警告	
<p>分解・修理・改造は絶対にしないこと 感電や発火の原因になります。分解・修理が必要なときは、お買い求めになったお店か裏面の支店・営業所にご相談ください。</p> 	<p>電源プラグの差し込み部分のほこりは取り除くこと 火災の原因になります。</p>
<p>電源プラグを抜くときは、コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜くこと 電源コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。</p> 	<p>焦げ臭いなど異常がある場合は、すぐ電源プラグを抜くこと 感電や火災の恐れがありますので、お買い上げの販売店または、裏面の支店・営業所にご連絡ください。</p>
<p>お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと。また、濡れた手で電源プラグを抜き差ししないこと 感電の恐れがあり大変危険です。</p> 	<p>電源は配線工事に関する法令・規程に従った「有資格者」による配線工事の電源を使用すること 火災や感電の原因になります。</p> <p>配線器具の定格を超える使いかたや、交流100V以外では使用しないこと 他の器具と併用し、定格を超えると、分岐コンセント部が異常発熱して、発火の原因になります。</p> 

⚠ 警告

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないこと
火災・感電の原因になります。

便座・スイッチボックスには水をかけないこと
感電やショートの原因になります。

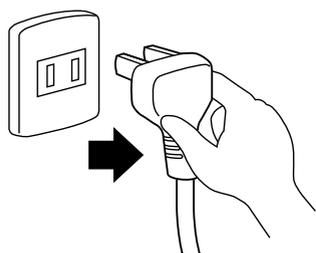


電源コードや電源プラグを無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねて使用したり、重いものを載せたり、はさみ込んだりしないこと
破損して、火災・感電の原因になります。

便座・スイッチボックスは表面に結露を生じるような湿気が多い場所（浴室等）では使用しないこと
感電やショートの原因になります。

⚠ 注意

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと
絶縁劣化により、火災感電の原因になります。



便座を倒すとき、乱暴に扱わないこと
故障の原因になります。

使用者が、自分の身体を十分に安定させられない場合は、介助者が必ず付き添うこと



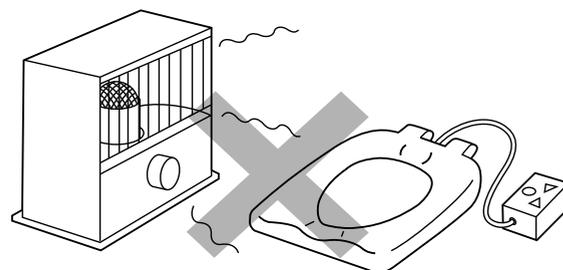
※イラストはポータブルトイレ使用時です。

便座や上蓋（座面）の上に、立たないこと
便座や上蓋（座面）が割れたり、けがや故障の原因になります。

便座カバーはつけずに使用すること

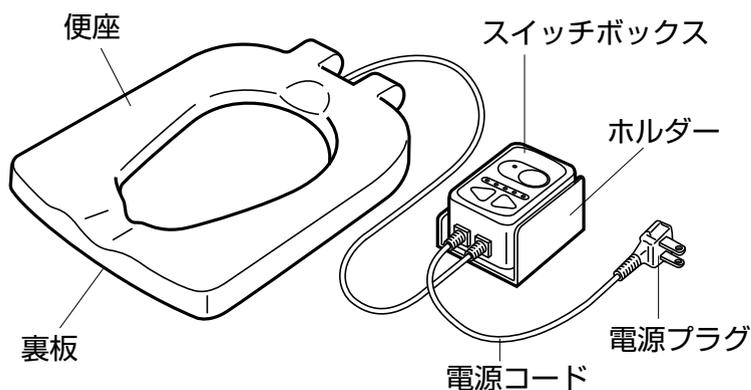
お子様・お年寄り・身体の不自由な人・皮ふ感覚の弱い人などが使用するときは、周囲が十分注意すること
低温やけどをおこすことがあります。
下半身マヒなど温度感覚のない方が暖房便座を長時間ご使用になる時は、スイッチボックスの電源スイッチを「切」にしてご使用ください。

直射日光が当たる場所や火気に近づけないこと
火災や変形の原因になります。



各部のなまえ

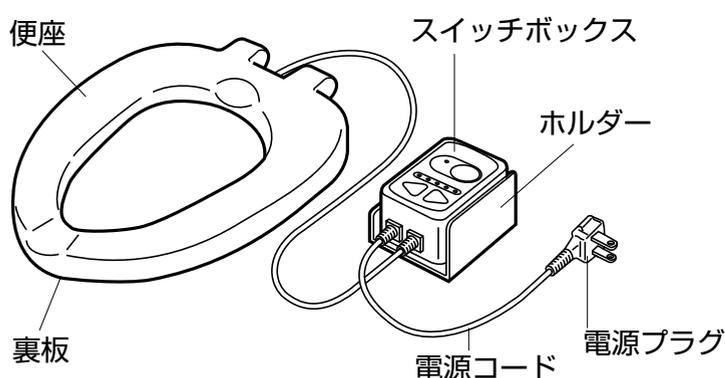
KX暖房便座



仕様

品名	KX暖房便座
材質	便座・裏板：ポリプロピレン スイッチボックス・ホルダー：ABS樹脂
寸法	435×360×38mm
定格	交流100V-53W
表面温度	温度調節範囲約30～40℃
発熱体	チューピングヒーター
コード	ビニールコード (長さ本体側約0.9m、電源側約1.6m)
安全装置	温度ヒューズ
重量	約1.2kg

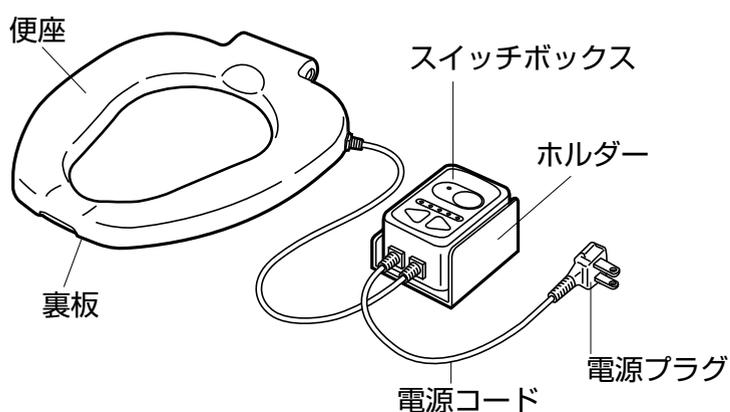
FX暖房便座



仕様

品名	FX暖房便座
材質	便座・裏板：ポリプロピレン スイッチボックス・ホルダー：ABS樹脂
寸法	435×360×36mm
定格	交流100V-53W
表面温度	温度調節範囲約30～40℃
発熱体	チューピングヒーター
コード	ビニールコード (長さ本体側約0.9m、電源側約1.6m)
安全装置	温度ヒューズ
重量	約1.0kg

サニタリース暖房便座



仕様

品名	サニタリース暖房便座
材質	便座・裏板：ポリプロピレン スイッチボックス・ホルダー：ABS樹脂
寸法	436×348×42mm
定格	交流100V-53W
表面温度	温度調節範囲約30～40℃
発熱体	チューピングヒーター
コード	ビニールコード (長さ本体側約0.9m、電源側約1.6m)
安全装置	温度ヒューズ
重量	約1.1kg

電気代について

- 標準消費電力は、室温10℃・便座温度35℃（便座温度調節ランプの中央点灯）で平均約18Wh。1日24時間通電した場合、1日当たり約10円。1ヵ月（30日）当り約360円が目安となります。（1kwh=25円39銭で計算）

便座表面温度について

室温5℃のとき、便座温度調節ランプの左端点灯（最低設定、黄色ランプ点灯）で約30℃、右端点灯（最高設定、赤ランプ点灯）で約40℃となります。

使いかた

組立て方法

●ポータブルトイレの場合

1 ポータブルトイレを組み立てる

①添付のポータブルトイレの取扱説明書に従ってトイレ部を組み立ててください。

2 暖房便座のスイッチボックスを固定する

- ①スイッチボックスは、ポータブルトイレ本体の左右どちらにでも固定できます。
- ②ホルダーからスイッチボックスをスライドさせ外し、ホルダーの両面テープ側が、トイレ本体の側面に合うようにします。
- ③ホルダーの離型紙をはがし、本体の側面にしっかりと固定してください。
この際、本体のポケット、ヒジかけ固定ピンなどの作動のじゃまにならないよう注意してください。
- ④スイッチボックスをホルダーに差し込んでください。

●サニタリースの場合

1 サニタリースを便器へ取りつける

①添付のサニタリースの取扱説明書に従ってサニタリースを便器へ取りつけてください。

2 暖房便座のスイッチボックスを固定する

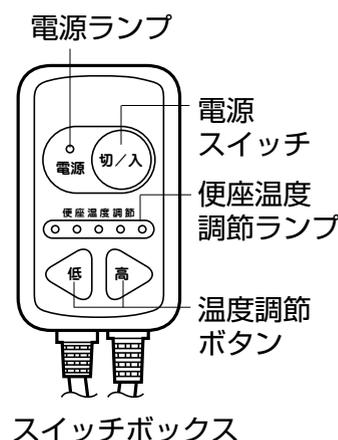
- ①電源コードが届く範囲の壁面にスイッチボックスの取り付け位置を決めます。
- ②ホルダーからスイッチボックスをスライドさせ外し、ホルダーをスイッチボックス取り付け位置に両面テープで固定してください。
- ③スイッチボックスをホルダーに差し込んでください。

使用方法

- ①電源プラグをコンセントに差し込むと、スイッチが入り電源ランプと便座温度調節ランプの中央ランプが点灯します。
- ②**高**/**低**ボタンを押すとランプ表示が切り替わり、便座表面の温度調節ができます。
- ③お好みの温度に調節してください。
※最低約30℃、最高約40℃（室温5℃のとき）の範囲で5段階に調節できます。



注意 長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いておくこと



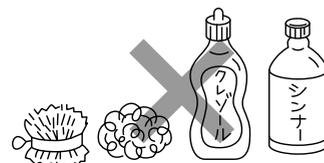
お手入れの方法

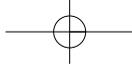
●普段のお手入れは

いつまでも気持ちよくお使いいただくために、小マメに汚れを落としてください。
汚れはスポンジかやわらかい布に、住居用洗剤（弱アルカリ性・中性）をふくませてふきとってください。

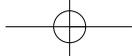


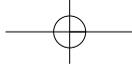
- ※便座・スイッチボックスには水をかけないこと
感電やショートの原因になります。
- ※タワシや磨き粉、研磨剤入りのスポンジ等は使用しないこと
- ※塩素系洗剤、酸・アルカリ性洗剤、シンナー、クレゾール等は絶対に使用しないこと
プラスチックが劣化または破損し、けがの原因になります。



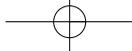


メモ





メモ



故障かな？と思ったら

- 修理などを依頼される前に、本書をよくお読みの上、次の点をお調べください。

こんなとき	調べるところ
電源スイッチを押してもランプが点灯しない	電源プラグが確実に差し込まれていますか？
便座があたたかくない	電源が「切」になっていませんか？
	設定温度が低くなっていませんか？
便座があつい	設定温度が高くなっていませんか？
電源ランプが点滅し、便座面があたたかくない	自動回路遮断が働きました。販売店に相談してください。

保証とアフターサービス

よくお読みください

■保証書 (別添付)

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、よくお読みのと、保管してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

■修理を依頼されるとき

上記の表に従ってご確認のあと、直らないときは、まずコンセントから電源コードを抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って、修理をさせていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、暖房便座の補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

注) 補修用部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

- 本製品は日本国内専用です。電源電圧の異なる海外では使用できません。また、海外でのアフターサービスもできません。
(This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country. No servicing is available outside of Japan.)

- 製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

14.08

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎ **0120-86-7735**
(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階 TEL (03) 3502-1448

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

910649